

ツギノ九州

Beyond CORONA
Next KYUSHU PJ

次世代経営層と取り組む 「ツギノ九州」プロジェクト

【コロナを乗り越え、つながりによる事業創造を実現するエコシステム】

2021年11月
九州経済産業局

取り組みのコンセプト

大志あるアトツギの挑戦で変える 九州発、つながりによる事業創造エコシステムの実現

ツギノ九州

Beyond CORONA
Next KYUSHU PJ

コロナ禍の向こうにある地域経済を切り拓く担い手は誰でしょうか？
九州経済産業局は、世代交代が進むなか自ら未来をリードする経営層に注目しています。

すでに九州の至る所で若手経営層＝「アトツギ」による様々な挑戦がはじまっています。
VUCAの時代。自社の経営資源を直視し、いかにツギの一步を踏み出すか。

アトツギ自ら「次の時代」に向けて、
<事業の「再創造」/家業の「再変革」/組織や人の「再構築」>に踏み出しています。

高いつながり力と熱量、大きな志と野心をもったアトツギに寄り添った支援を展開します。
「ツギノ九州」プロジェクトは、アトツギを主役にコロナの先にある九州をアクティベートします！

「ツギノ九州」の背景/展開仮説

	事業創造	事業承継
課題	・不透明なポストコロナの事業性 ・進まない中小企業のオープン・イノベーション（大企業×SU中心の方程式）	・容易に進まない事業承継 ・形に留まる事業承継 ・消極的イメージ ex)相続問題、先代の資産
機運環境	・オープン・イノベーションの多様化 「大企業×SU」⇒「個社×多数」 ・施策充実（もの補助・DX・事業再構築等）	・「第二創業」「ベンチャー型事業承継」の浸透 ・事業承継サポート拡充（民間サービス含）
萌芽	・SNS・デジタル活用能力（発信・共感力） ・若手経営層のビジョナリー（大志と野心）	・経営デザインへの関心（温故知新） ・新たな人材創造・活用（巻き込み）

展開仮説

ツギノ九州

Beyond CORONA
Next KYUSHU PJ

- 事業創造/事業承継：縦割りではなく**施策mix**が肝
- 「熱量」に注目し、世界観や想いの**共感**を起点に支援が加速
- 「ロールモデル」づくりにより、増幅し普及

今こそ、九州に狼煙を：アトツギ型「事業創造」



早稲田大学
ビジネススクール教授
入山 章栄 氏

- 実は日本中でまさに今、**アトツギの方が大ブレイク**しているんですよ。
- つまり、その会社に伝統的な技術や技能が綿々と受け継がれていて、一方でその事業承継者のみなさんが、だいたいの場合、実は**最初は本業を継がないで**、僕がよく言う**“知の探索”**をやって旅をするんですけれども。
- そうして帰ってくると、**本業の伝統的な技術と、遠くで得た知見が化学反応を起こす**んですね。なので、結果として、実はこういったイノベーションのようなものが日本中で起きています。

出所：アトツギベンチャーサミット(2020.7.1オンライン)記事抜粋

アトツギには、先代から受け継ぐベースがある。これは確かにアドバンテージだ。
でも「ゼロから立ち上げたほうがよっぽど楽！」と思う方が多いのが現実。

それでもアトツギには会社を存続させていく使命がある。美学がある。

あんなこともこんなことも いっさいがっさい受け入れて
世の中に必要とされる会社であり続けるために そして自分自身の人生にワクワクするために
家業でイノベーションを起こすんだ。

アトツギよ、Go beyond borders!

出所：（一社）ベンチャー型事業承継 HPより抜粋



（一社）ベンチャー型事業承継
代表理事
山野 千枝 氏

九州はアトツギ
ベンチャーの聖
地になる！

先駆する「アトツギ」の事業創造

(株)池上鉄工所【宮崎県延岡市】

東京のSUでIT・システム営業



【延岡の鉄工・製缶メーカー】

→発信力の強化＜採用や技術力PR＞



(株)乗富鉄工所【福岡県柳川市】

院卒後、県外で造船・生産管理



【柳川の水門メーカー】

→新製品開発を推進＜自動機・キャンプギア＞



2021年2月
九州オープンイノベーション推進フォーラム

発信とつながり × SNS
⇒ オープンイノベーション/事業創造



「ツギノ九州」2021年度（主要な取り組み）

- ・ オープン・イノベーションによる価値創造
- ・ 中小ものづくり企業の事業創造支援

ツギノ九州

Beyond CORONA
Next KYUSHU PJ

- ・ ベンチャー型事業承継の機運醸成
- ・ 熱意あるアトツギの発掘

1

- 事業承継サミット
- アトツギサミット

10/27@アクロス福岡
(オンライン併)

発掘
機運

2

- アトツギmeetup・3Days

11/4 第1回 オンライン
11/27 第2回 大分市
12/9 第3回 オンライン

結節
研鑽

3

アトツギ活動の見える化

専用ポータル・冊子・WEB発信

発信

SNSを通じた
活動

4

九州オープン・イノベーション推進フォーラム

2月頃 チャレンジ実践・実践知の共有

認知

共感

アトツギ事業創造モデル創出

アトツギ・コミュニティ形成

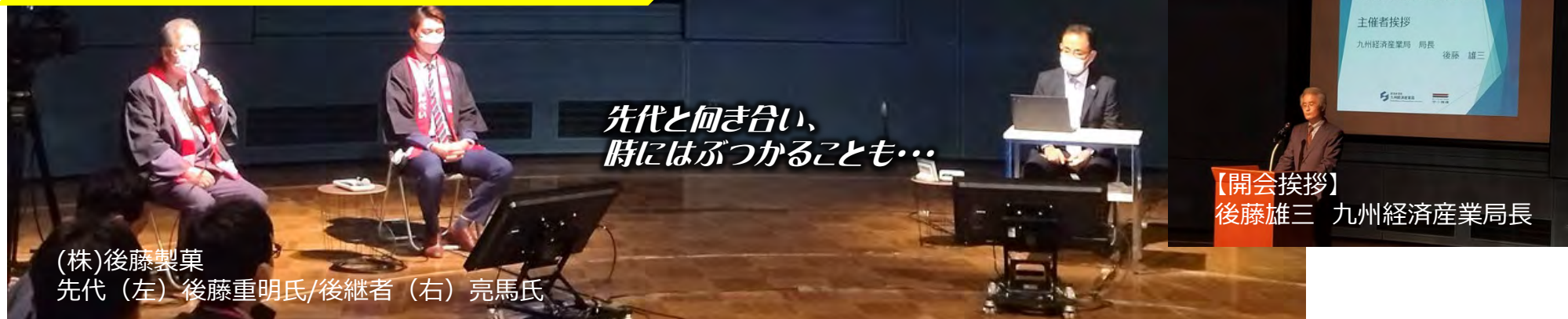
「ツギノ九州」～九州事業承継推進DAY（2021/10/27）

ツギノ九州

Beyond CORONA
Next KYUSHU PJ

- 後継者不足や円滑な事業承継が課題の中、承継を契機に、果敢に新規事業や経営変革に挑戦する次世代経営者“アトツギ”に注目。
- 未来の九州を担う次世代経営者への「円滑な事業承継」、「ベンチャー型事業承継」の機運を醸成する「**事業承継推進DAY**」、「アトツギ」の**事業創造を支援する「アトツギMeetup」**を、「**ツギノ九州」プロジェクト**として連動的に実施。

第一部/九州事業承継サミット



先代と向き合い、
時にはぶつかることも…

(株)後藤製菓
先代（左）後藤重明氏/後継者（右）亮馬氏

【開会挨拶】
後藤雄三 九州経済産業局長

多様化する継ぎ方 家業への想いと挑戦

△(株)エアロシールド
木原社長



△(株)オオヤブデリーファーム
大薮社長

(一社)ベンチャー型事業承継▷
山野代表理事

第二部/九州アトツギサミット

登壇者・参加者による交流会



日時：2021年10月27日（木）
参加者：会場参加 約80名
オンライン 約260名（延べ）
事業承継・引継ぎ支援センターのPRとともに、
専門家等による相談対応も実施

続く、「九州アトツギMeetup」
参加者の交流も併催

「ツギノ九州」 ～九州アトツギMeetup

ものづくり系企業アトツギ14名内定
(地域未来牽引企業3社★)



九州アトツギMeetup 3DAYS

1st DAY
2021年11月4日(木)
18:00～21:00
オンライン開催
(Microsoft Teams)

2nd DAY
2021年11月27日(土)
13:30～16:30
iichiko総合文化センター
会議小ホール
(大分県大分市)

3rd DAY
2021年12月9日(木)
18:00～21:00
オンライン開催
(Microsoft Teams)

九州のアトツギが持つ大きな力を活かすに等しい。アトツギの事業創造に導くためのアトツギモデルを構築します。事業を推進する上で、アトツギのモデルを構築し、アトツギの事業創造に導くためのアトツギモデルを構築します。アトツギの事業創造に導くためのアトツギモデルを構築します。アトツギの事業創造に導くためのアトツギモデルを構築します。

主催：アトツギ推進委員会 中村 伸一

日程：令和3年11～12月
場所：オンライン2回/大分会場1回
定員：九州内“アトツギ”候補者15名
全体指揮：やまぐち総研(有) 中村代表

(株) オーレック ★
【農業機械】福岡県八女市

寿防災工業(株)
【防災設備】福岡市博多区

(株)乗富鉄工所
【水門等製造】福岡県柳川市

(株) シマブン
【樹脂製品】佐賀県みやき町

(株)まるきん
【釣具製造】佐賀県伊万里市

(株)クニナリ
【機械部品製造】大分県佐伯市

(株)日向屋
【食品製造】宮崎県門川町

【ゲスト参加】※第二回（にゲストトークを実施）
(株)池上鉄工所 宮崎県延岡市

(株)岡部マイカ工業所
【絶縁材料部材】福岡県中間市

白石工業(株)
【建築板金】福岡県北九州市

ヤスナガ(株)
【板金加工】福岡県柳川市

(株)太平プレテック
【プレス加工】佐賀市

(株)オジックテクノロジーズ ★
【表面処理】熊本県熊本市

島田電子工業(株)
【電子部品製造】大分県中津市

キリシマ精工(株) ★
【精密金属/医療】鹿児島県霧島市



1st DAY【オンライン】

アトツギ事業創造モデル創出

アトツギ・コミュニティ形成

その他、今後の展開例

■九州事業承継DAYポータルサイト



■Facebookページ



継ぐモノー九州における事業承継ー

■事例集



①【浸透・拡散】
アトツギの活動/想いを
発信・伝播

ツギノ九州

Beyond CORONA
Next KYUSHU PJ

②【事業創造】
アトツギ主体の
コミュニティ形成/PJ組成

雑談・余談
悩み・夢...

共感型伴走（九経局職員）
→施策のネタを発見

不定期のオンライン会議
「アトツギ・ミートアップ」
の開催（月1程度）

【社会へ】
アトツギ共創PJ
発信/見える化

【行政へ】
施策レビュー
伴走対話/施策提案



プロジェクト展開と期待

2020年度
プレ/助走期間

2021年度
展開/実装

2022年度～
自走/拡充

【期待されるプロジェクトの展開効果】

アトツギ間の
プロジェクト進展

次世代経営層の
ネットワーク強化

域内外の産学連携
による新事業展開

日常的OI実践
による経営変革

PR/見える化
情報の発信

人材採用への
寄与・社内
士気の向上

金融・自治体等
を含めた支援

エコシステムの
実現